

決算説明資料

2024年3月期 第1四半期

株式会社ユビキタスAI
代表取締役社長 長谷川 聡
2023年8月14日

Index

- 第1四半期業績 概要
- セグメント及び製品分野別動向と取組
- トピックス

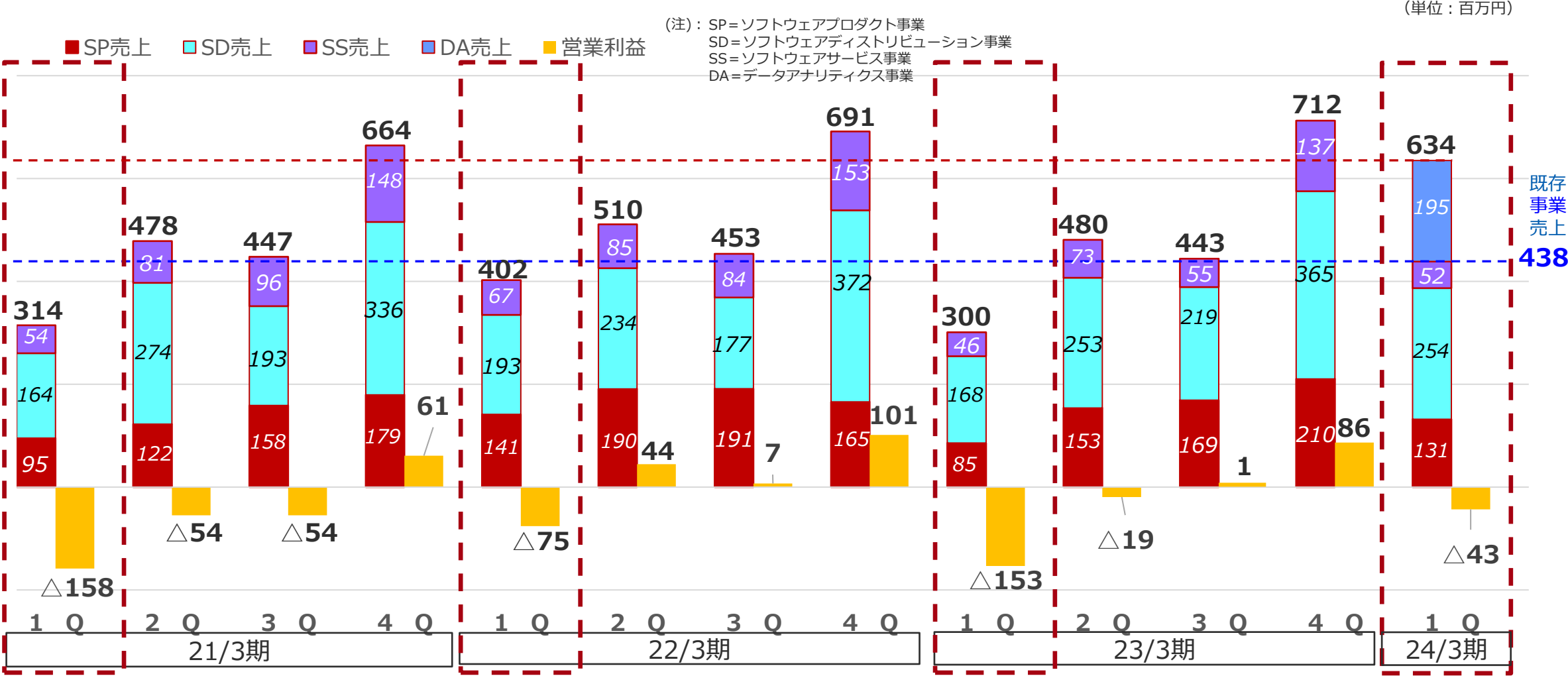
第 1 四半期業績 概要

セグメント別業績 概況

- ・ コロナ禍の影響が解消し、既存事業がロイヤルティ売上の回復等により売上高・営業損益ともに対前年同期で大幅改善、ライトストーン社の子会社化に伴う事業セグメント追加により売上高が大幅増
 - 連結売上高：634百万円（前期比：111.0%増）
 - 連結営業損失：38百万円（前期営業損失：153百万円）

事業セグメント	売上高 営業損益	概況（前年同期比）
ソフトウェアプロダクト事業	131百万円 △11百万円	コロナ禍の影響が解消し、既存顧客からのロイヤルティ売上が回復したことにより、売上高・営業損益ともに前年同期を上回る
ソフトウェア ディストリビューション事業	254百万円 △38百万円	一部製品の売上前倒しと受託開発が好調なことにより、売上高・営業損益ともに前年同期を上回る
ソフトウェアサービス事業	52百万円 2百万円	受託開発案件の売上増加に加え、人件費・外注費の抑制等により、売上高・営業損益ともに前年同期を上回る
データアナリティクス事業※	195百万円 8百万円	教育機関の既存顧客を中心としたパッケージソフト販売が堅調に推移、官庁向け大型案件を受注

四半期別 売上高・営業損益の推移



前年同期比:セグメント別売上及び利益

(単位:百万円)

		24/3期 1Q (連結)	23/3期 1Q (連結)	増減額	増減率 (%)
ソフトウェアプロダクト事業	売上高	131	85	45	53.5
	セグメント利益	△11	△69	57	-
ソフトウェア ディストリビューション事業	売上高	254	168	86	51.0
	セグメント利益	△38	△73	34	-
ソフトウェアサービス事業	売上高	52	46	6	13.1
	セグメント利益	2	△10	13	-
データアナリティクス事業	売上高	195	-	195	-
	セグメント利益	※ 8	-	8	-
合計	売上高	634	300	333	111.0
	セグメント利益	※ △38	△153	114	-

(注) ※ 株式会社ライトストーンの株式取得に関して生じたのれんの償却額 9百万円を含めております。

前年同期比:セグメント別売上及びのれん償却前利益

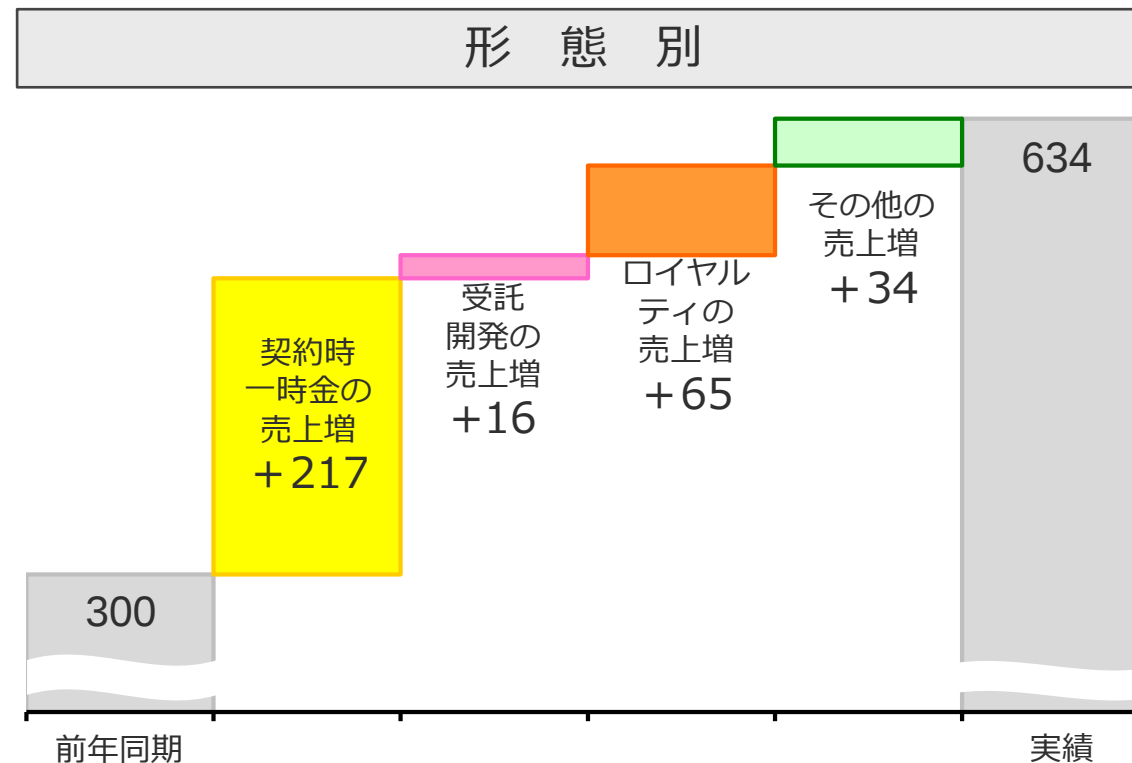
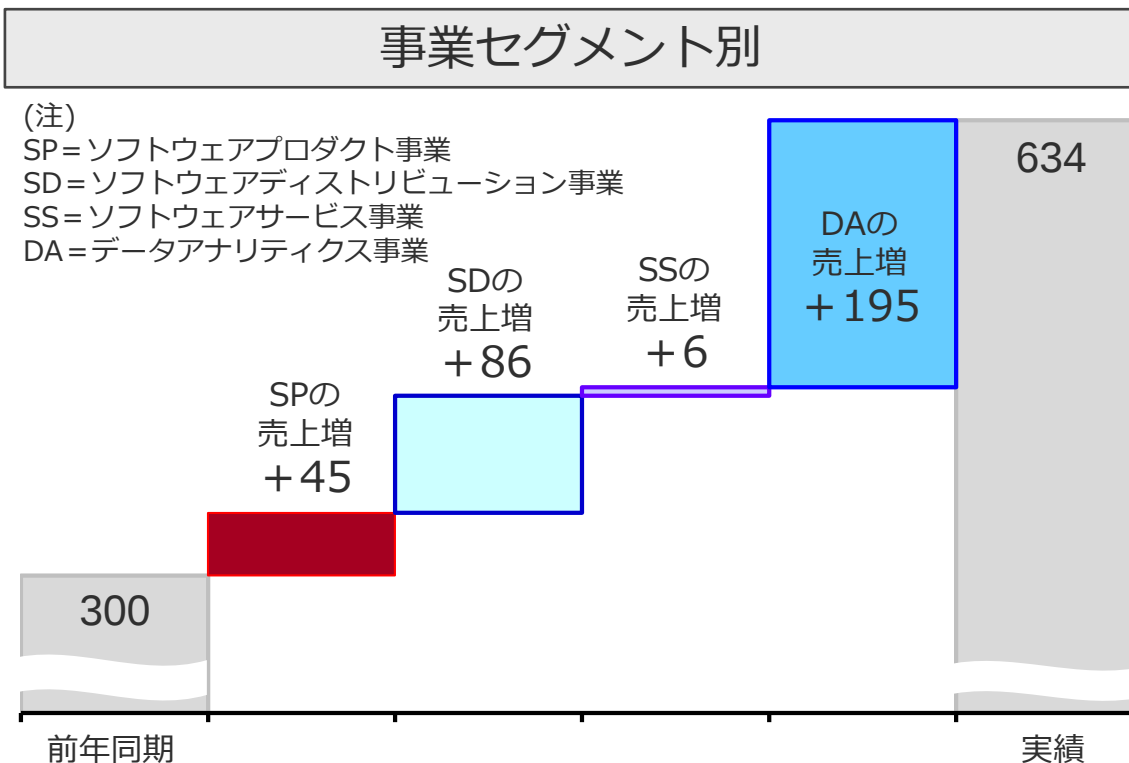
(単位:百万円)

		24/3期 1Q (連結)	23/3期 1Q (連結)	増減額	増減率 (%)
ソフトウェアプロダクト事業	売上高	131	85	45	53.5
	セグメント利益	△11	△69	57	-
ソフトウェア ディストリビューション事業	売上高	254	168	86	51.0
	セグメント利益	△38	△73	34	-
ソフトウェアサービス事業	売上高	52	46	6	13.1
	セグメント利益	2	△10	13	-
データアナリティクス事業	売上高	195	-	195	-
	セグメント利益	※ 18	-	18	-
合計	売上高	634	300	333	111.0
	セグメント利益	※ △28	△153	124	-

(注) ※ 株式会社ライトストーンの株式取得に関して生じたのれんの償却額 9百万円を含めておりません。

前年同期比：売上高（セグメント別及び形態別）

（単位：百万円）



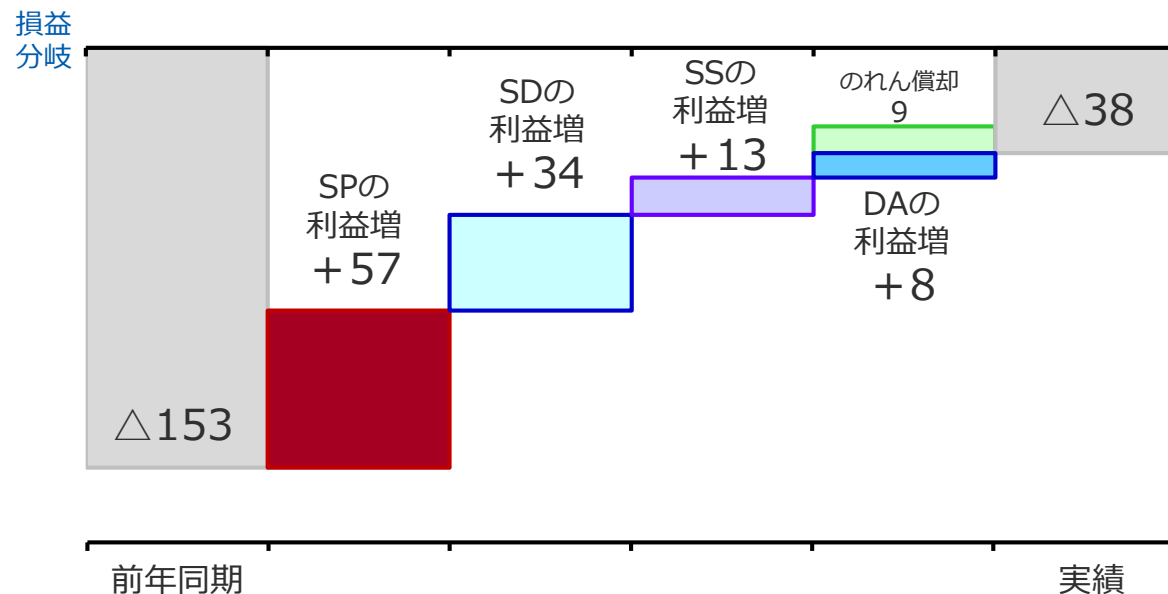
■ コロナ禍からのロイヤルティ売上の回復等、およびDA事業セグメントの追加により、前年同期を大幅に上回る

- SP事業：コロナ禍の影響が解消し、既存顧客からのロイヤルティ売上が回復
- SD事業：一部製品の売上前倒しと受託開発が好調なことにより売上が増加
- SS事業：受託開発案件の売上が増加
- DA事業：教育機関の既存顧客を中心としたパッケージソフト販売が堅調に推移、官庁向け大型案件受注

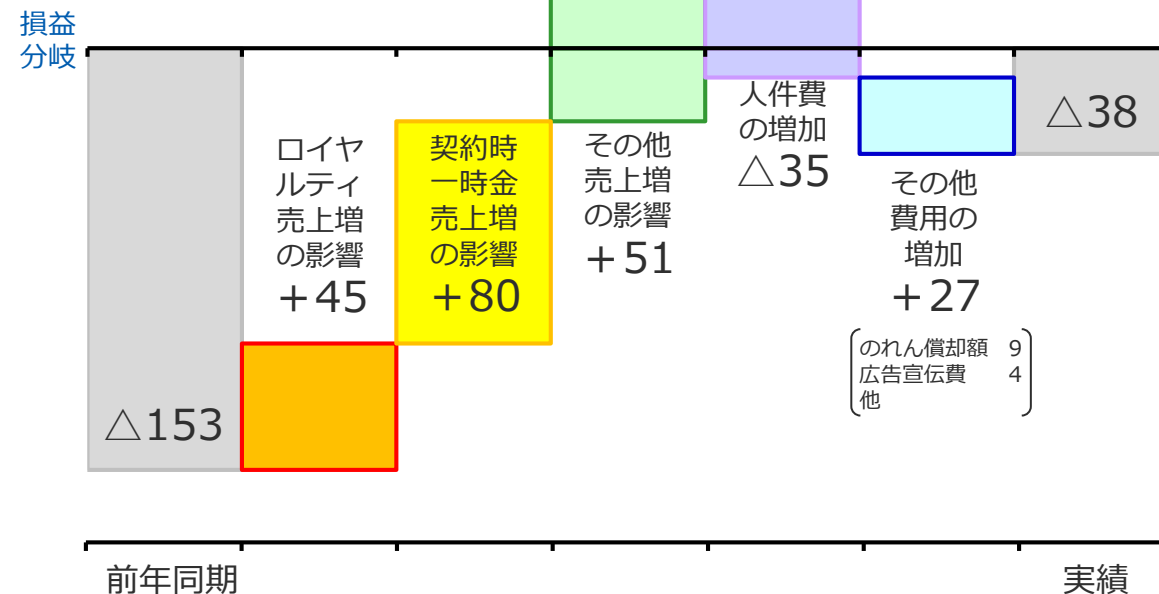
前年同期比：営業利益（セグメント別及び費目要因別）

（単位：百万円）

事業セグメント別



費目要因別



■ 既存事業の売上増、およびDA事業セグメントの追加により、前年同期を大幅に上回る

- SP事業：コロナ禍の影響が解消し、既存顧客からのロイヤルティ売上が回復
- SD事業：複数の主力製品の売上増により増加
- SS事業：受託開発案件の売上増加に加え、人件費・外注費の抑制等により増加
- DA事業：子会社化に伴い事業セグメント追加

連結損益計算書

(単位：百万円)

	24/3期 1Q	23/3期 1Q	増減
売上高	634	300	333
売上原価	376	220	155
売上総利益	258	80	178
販管費	297	233	63
営業利益	△38	△153	114
営業外損益	11	7	4
経常利益	△26	△146	119
特別損益	-	-	-
法人税等	△2	2	△4
四半期純利益 ※	△24	△149	124

※四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

連結貸借対照表（資産の部）

(単位：百万円)

	23/6月末	23/3月末	増減
現金・預金	1,246	1,114	131
受取手形・売掛金・契約資産	494	636	△141
有価証券	200	400	△200
棚卸資産	16	2	13
前払費用	62	56	6
その他流動資産	27	29	△2
流動資産	2,047	2,239	△192
のれん	224	-	224
その他固定資産	675	581	94
固定資産	900	581	319
資産合計	2,948	2,821	127

連結貸借対照表（負債・純資産の部）

(単位：百万円)

	23/6月末	23/3月末	増減
買掛金	149	149	-
未払金	63	70	△7
契約負債	101	95	6
その他流動負債	128	66	61
流動負債	442	381	61
長期借入金	91	-	91
繰延税金負債	61	69	△7
その他固定負債	60	60	△0
固定負債	213	129	84
資本金・資本剰余金	2,936	2,936	-
利益剰余金	△799	△774	△24
その他純資産	154	147	6
純資産	2,291	2,309	△18
負債・純資産合計	2,948	2,821	127

通期業績予想（連結）に対する進捗

(単位：百万円)

	通期 業績予想	第1四半期 実績	進捗率 (%)
売上高	2,912	634	21.8
営業利益	20	△38	—
経常利益	20	△26	—
純利益	5	△24	—

セグメント及び 製品分野別動向と取り組み

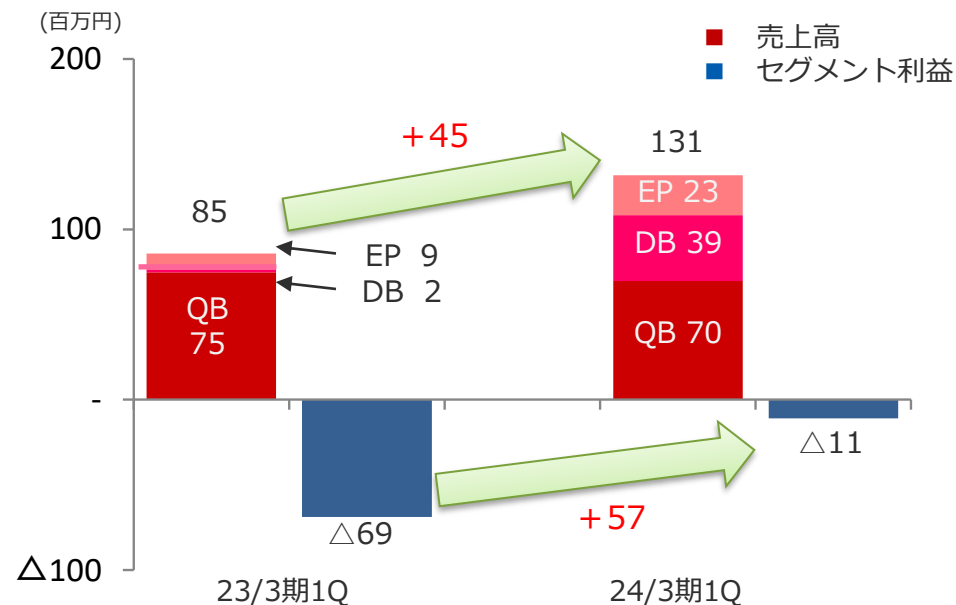
ソフトウェアプロダクト事業

■ 当期注力取り組み

- 高速起動製品における次世代プラットフォーム対応強化と海外展開による更なる事業成長
- IoT製品の脆弱性に対する懸念の高まりに応えるためのセキュリティ製品の販促・提案強化

■ 当四半期概況

- 高速起動製品がロイヤルティ売上減少となったが、データベース製品のコロナ禍の影響からの回復と、EP製品の受託開発案件の増加により、売上・損益ともに前年同期を上回る
- 製品別概況
 - ・ 高速起動製品：国内外の車載機器関連および海外民生機器の既存顧客からのロイヤルティを中心に売上高70百万円（前年同期比△5百万円）、既存顧客の一部製品生産終了により、前年同期に比較してロイヤルティが減少
 - ・ データベース製品：産業機器の既存顧客が製品生産の回復によりロイヤルティが増加、39百万円の売上計上（前年同期比+37百万円）
 - ・ EP製品：半導体メーカーとの協業推進のための受託開発売上を中心に23百万円の売上計上（前年同期比+14百万円）



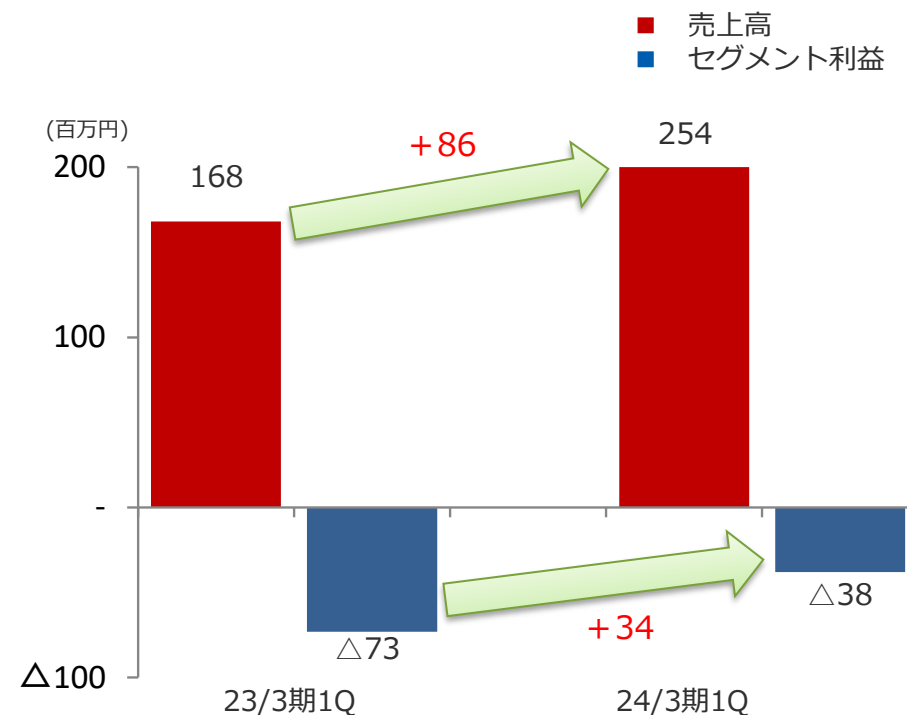
ソフトウェアディストリビューション事業

■ 当期注力取り組み

- 市場と顧客からの需要が高まっている、車載ECU開発、静的コード解析およびセキュリティ検証ツール・サービスの拡販
- 積極的な海外製新商品の獲得を推進し、販売機会と売上の増加を見込む

■ 当四半期概況

- ソフトウェア検証・品質向上ツール、ミドルウェア、ネットワークマネジメントなどの主力製品の既存顧客への販売が堅調だったことに加え、一部製品の受託開発案件が増加、2Q予定案件の前倒し受注に伴い、売上・損益ともに前年同期を上回る



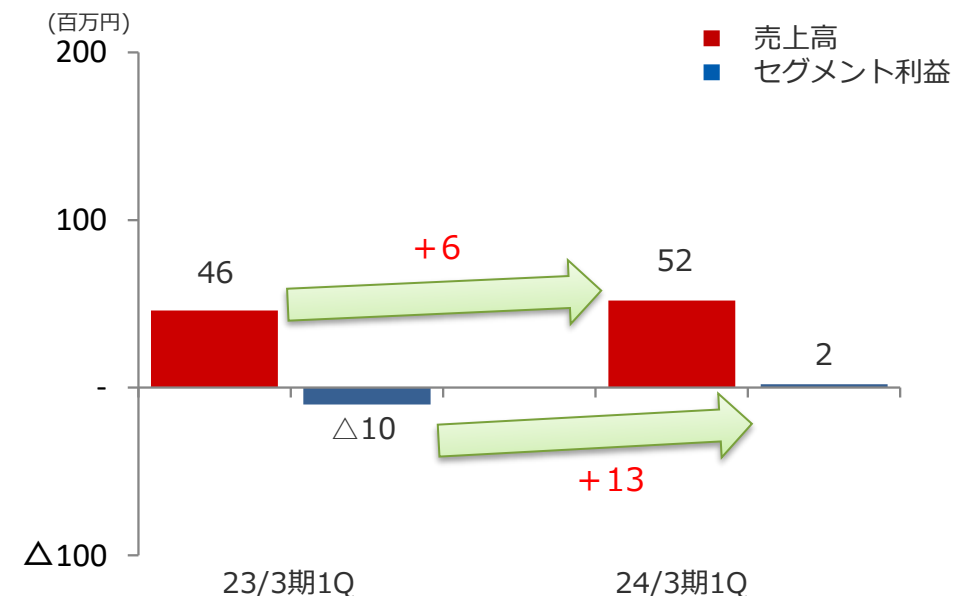
ソフトウェアサービス事業

■ 当期注力取り組み

- 米Gracenote社との密な連携による既存収益の継続的確保と、協業提案による新たな取り組み
- 車載機器のCD再生機能搭載率低下による「YOMI」ライセンスの減少を補うためのストリーミングメディアなど新たな分野へのアプローチや受託開発案件の強化
- 既存顧客・パートナー案件に加え、グループの製品・顧客関連のエンジニアリングサービス案件を軸に、グループ全体での売上シナジー実現

■ 当四半期概況

- 既存顧客からの各種受託開発売上を計上
- データコンテンツ「YOMI」に関する車載機器向けを中心としたライセンス使用料売上等を計上



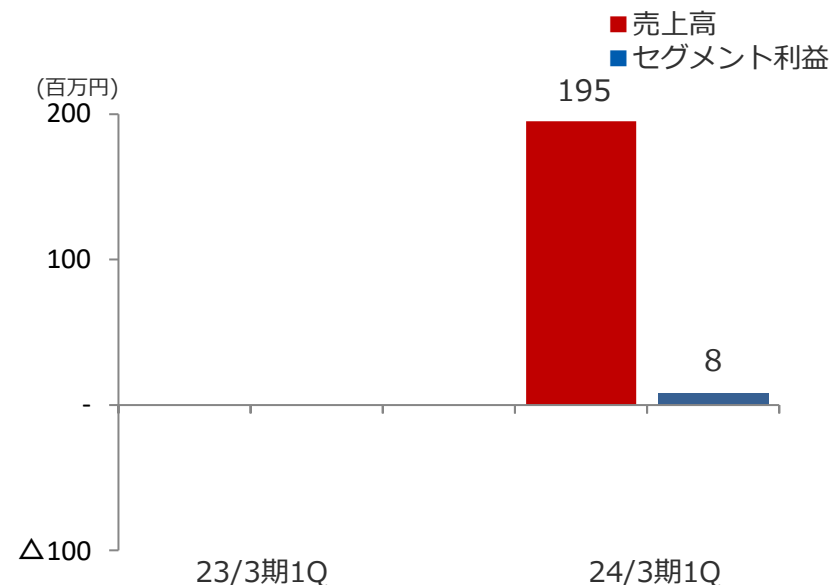
データアナリティクス事業

■ 当期注力取り組み

- 主力ソフトウェア製品（Origin、Stata）を中心とした教育機関、政府研究機関、企業の調査部門への販売
- デジタルマーケティングによるインバウンドセールス強化
- 既存顧客への販促強化による、サブスクリプション（年間使用料）、メンテナンスの更新率向上

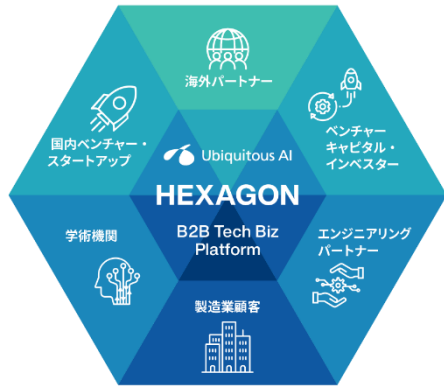
■ 当四半期概況

- 教育機関を中心にパッケージソフト売上を計上
- 官庁向けに大型案件を受注



トピックス

HEXAGON Update - 取組状況



- 賛同企業・団体：**47** (2023/6/30現在、HEXAGON発表2022/6/22 ~ 12ヶ月、一部連携団体含む)
 - 第1四半期計：8
- コンセプトを「Manufacturing Business Platform」から「**B2B Tech Biz Platform**」へ
 - “製造業向け” から “製造業を軸としたB2B向けテクノロジーの提供” へと拡大

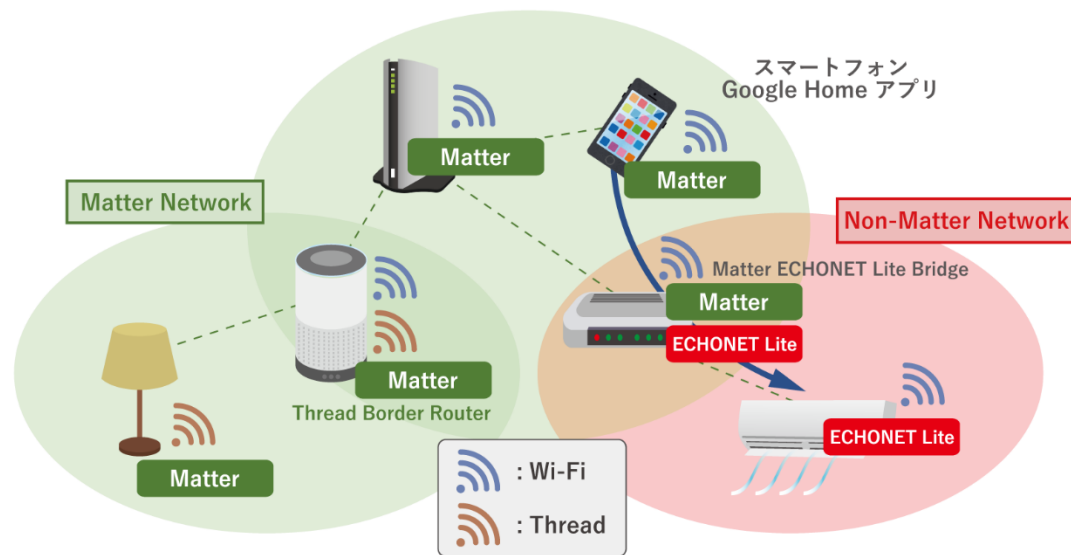


スマートホーム規格「Matter」 と「ECHONET Lite」 とのブリッジ機能を開発開始（6/22）

ECHONET Lite対応ソフトウェア開発キット 「Ubiquitous ECHONET Lite SDK」に搭載して提供

■MatterコントローラーからECHONET Lite機器を操作

- Matter標準仕様ではサポートされていないECHONET Lite機器をブリッジで使用可能
- Amazon AlexaやGoogle HomeからもECHONET Lite対応のスマート家電やスマートエナジー関連機器を操作でき、利便性が向上
- 「Ubiquitous ECHONET Lite SDK」に搭載して2023年9月より提供予定



MatterとECHONET Liteブリッジによるスマートホームの拡張

耐量子暗号への取組みを開始し、将来の組み込みシステムにおける堅牢性構築をサポート（6/26）

NIST標準をベースに2024年度中の汎用組み込みプロセッサへの実装を目指す

■耐量子暗号に関する研究開発活動を開始

- 今後のIoT機器セキュリティ検証ツール・サービスへの展開にも有用な耐量子暗号の技術習得
- 将来の電気・電子機器のソフトウェア設計も大きな影響を与える耐量子暗号の実装技術への対応推進
- 組み込みシステムにおける耐量子暗号アルゴリズム導入によるセキュリティの堅牢性構築をサポート

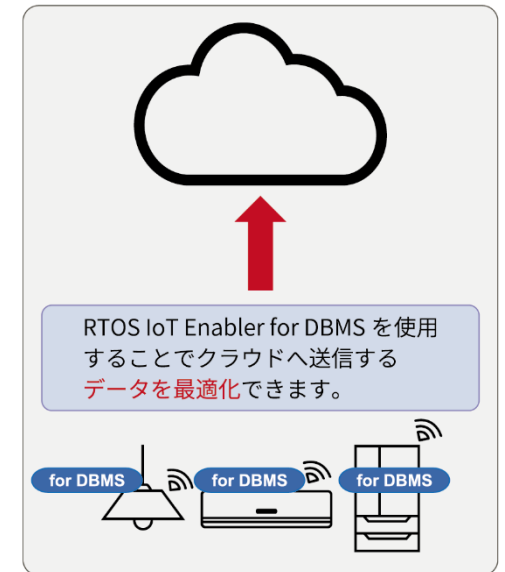


「Ubiquitous RTOS IoT Enabler for DBMS」 提供開始（6/28）

IoT機器で扱う多種多様な大量のデータを効率よく管理するための オールインワンパッケージ

■IoT機器の「属性管理やデータ量の削減」「通信コストの削減」などの課題に対応

- RTOS、ネットワークスタック、ミドルウェアを製品パッケージ化した「Ubiquitous RTOS IoT Enabler」に、組み込み機器に最適化されたデータベース「Ubiquitous DeviceSQL」を搭載
- IoT機器に最適なデータ管理を実現する高速データベース機能とイベント処理機能（データ処理機能）を装備
 - データのフィルタ機能
 - データの集約・変換機能
 - イベント/アラート機能
 - バッテリー駆動のIoT機器の消費電力低減



Appendix

2024年3月期 第1四半期 開示一覧

発表日		プレスリリース
第1四半期	4月28日	■ 「HEXAGON」 に新たに4つの企業・団体が賛同 「HEXAGON」 への賛同企業・団体は、計41企業・団体に
	5月31日	■ 「HEXAGON」 に新たに3つの企業・団体が賛同 「HEXAGON」 への賛同企業・団体は、計46企業・団体に
	6月22日	■ スマートホーム規格「Matter」と「ECHONET Lite」とのブリッジ機能を開発 MatterコントローラーからECHONET Lite機器の操作を実現
	6月23日	■ 耐量子暗号への取組みを開始し将来の組込みシステムにおける堅牢性構築をサポート NIST標準をベースに2024年度中の汎用組込みプロセッサへの実装を目指す
	6月28日	■ IoT製品向けに最適化されたデータ管理機能を実現する組込みソフトウェア「Ubiquitous RTOS IoT Enabler for DBMS」を提供開始 IoT機器で扱う多種多様な大量のデータを効率よく管理するためのオールインワンパッケージ
	6月30日	■ 「HEXAGON」 に新たに1つの企業・団体が賛同 「HEXAGON」 への賛同企業・団体は、計47企業・団体に
第2四半期 (参考)	7月14日	■ B2B Tech Biz Platform「HEXAGON」 新たに賛同企業2社のサービスの取り扱いを開始
	7月31日	■ B2B Tech Biz Platform「HEXAGON」 に 新たに1つの企業・団体が賛同 「HEXAGON」 への賛同企業・団体は、計49企業・団体に



Ubiquitous AI